

事業所名

こども発達支援きらきらハート

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025 年

3 月

21 日

法人（事業所）理念		たくさんの人たちとの関わりを大切に、たくさんの経験を通して五感を養い、子どもたちの少し先の未来に繋がるような関わり、サポートをしていきます。子どもたちやご家族の気持ちに寄り添い、丁寧な支援・丁寧な関わりを心がけていきます。								
支援方針		スモールステップを積み重ね、“わかる・できた・楽しい”の感覚を大切にし、実感出来るように支援していきます。子どもたちの興味・関心を大切にし、様々な選択・自己決定を行う場面を大切にしながら支援していきます。								
営業時間		9 時	0 0	分から	18 時	0 0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 来所時の検温や健康観察、保護者様や保育園、幼稚園等からの引継ぎ事項を職員間で共有し、本人の心身の状態の把握に努めています。 生活リズムの確認、定時での活動やスケジュールを示し、見通しを立て、生活リズムの安定が図れるように支援しています。 基本的な生活習慣の獲得(衣類の着脱、食事や排泄の自立等) 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 自由遊びや活動、生活の動作での様々な刺激を通し、体の動かし方や感覚を養っていきます。 屋外遊びや公園外出、感覚遊びなどを通して五感を刺激し、興味や、楽しさを感じることが出来るような活動プログラムを工夫しています。 発達段階や特性、それぞれが持つ感覚(感覚の過敏さや鈍麻)に配慮し、過ごしやすい環境を整えていきます。 定期的に専門のOTが来所し、専門的指導を受けています。それぞれの課題や一人一人の特性に合わせた支援方法を学び、職員間で統一したより良い支援に繋がっています。指導内容については、事業所とご家庭で情報共有し、課題に対し取り組んでいます。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 時間の感覚の定着。時間に余裕を持たせた声かけを行うことや、タイマー等を使用して、時間への感覚を感じながら、活動の中での切り替えが出来るよう経験を重ねていきます。 一日のスケジュールや活動の流れ、課題量の提示により、見通しを立てる経験を重ねていきます。 季節の工作や行事・外出を通して、四季に触れ、季節の変化を感じていきます。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 職員やお友達との関わりを通して、たくさんの言葉に触れ、言葉の習得やマッチングが出来るように支援しています。 ジャスチャーや指さし、マカトンサイン、絵カード等の手段を活用し、それぞれが選択し、気持ちの表出や意思表示が出来るように配慮しています。 発達段階や特性に合わせて、数字や文字の読み・書きへの興味・関心が持てるように支援しています。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 個別の関わりを通して、安心して過ごすことができる関係性を作っていきます。・集団生活でのルールを学び、気持ちの切り替えを学んでいきます。 こども同士の輪、同年代のお友達と遊ぶ場面を設定し、他者と関わる経験を重ねていきます。 幅広い年代のお友達との関わりを通して、交流の仕方を学んでいきます。 								
家族支援		お迎えや送迎時や連絡帳を通して、事業所や自宅、幼稚園・保育園での様子や発達状況等の情報の共有をしています。また、必要に応じて電話や対面での面談を行い、不安や困りごと等の悩みに寄り添い、解決できるようサポートしていきます。				移行支援		在籍している幼稚園や保育園、関係機関と担当者会議等を通して、連携し、情報共有を図っていきます。就学先等の悩みや相談にのり、必要な情報提供を行っていきます。		
地域支援・地域連携		相談支援事業所や市、保育園・幼稚園、医療機関等の関係機関と情報交換や情報共有を行い、連携を図って支援に努めていきます。				職員の質の向上		定期的に内部研修を行っています。研修で学んだことを活かして、日々の支援の振り返りを行い、子ども達の特性への理解を図っています。また、外部研修に参加する機会を設け、職員一人一人の質の向上に努めていきます。		
主な行事等		避難訓練・お花見・入学、卒業祝い・新年会・クリスマス会・初詣・節分・誕生会・水遊び・いもほり・夏祭り・合同ミニ運動会・おやつ作り								